

2013 年度事業報告

自:2013 年 4 月 1 日

至:2014 年 3 月 31 日

I. 概況と活動総括

2013 年度は、国内の自動車製造業や金属製品製造業が好調であり、東南アジアなど新興諸国が不振だったが、北米や中国・欧州が堅調で、鍛圧機械の受注総額は 2,995 億円、前年度比 10.4%増となり、国内増により輸出比率は 51.0%に低下した。

各委員会や各部会にて 2013 年度重点課題に取り組みました。

- ① MF-Tokyo2013 プレス・板金・フォーミング展(副題:マザーマシン鍛圧機械と塑性加工レーザー加工の技術の進化)を開催し、出展 201 社団体、1062 小間、29,631 人の来場者にお越し頂き、すべての指標で前回を上回り、日本塑性加工学会のご支援のもと、盛大な展示会となりました。会員の 70%が出展されました。
- ② 「鍛圧機械の産業ビジョン 2014」を策定し、「ワールドブランドの確立」を副題とし、3 つの戦略(オンリーワン差別化、海外ハイエンド攻略、海外ユーザ抱え込み)を提案しました。
- ③ 「ファイバーレーザー加工機の安全要求事項」として TI105 工業会規格を策定し、ファイバーレーザービームの危険に対処する加工機の安全方針を明示しました。
- ④ 「MF スーパー特自検制度」を創設し、安衛則の遵守状況や残留リスクのチェックを含めた独自の特自検制度により、独自チェックシートと独自標章によりユーザと機械の安全を推進していきます。2015 年 1 月から MF スーパー特自検がスタートします。
- ⑤ MF 技術大賞 2014-2015 の募集開始に向け、各種準備を行いました。鍛圧機械産業の実力を PR する制度をより充実させ 4 月からの募集開始となります。
- ⑥ ISO/TC39/SC10/WG1=ISO16092 プレス機械の安全規格について、原案提案等、積極参加しており、2014 年 4 月に東京国際会議を開催しました。
- ⑦ ISO/TC39/WG12 金属加工機械の環境性能測定方法についても、MF エコマシンの基準を提案し積極参加しており、総論のパート 1 は DIS となっています。
- ⑧ JIS 改正原案策定委員会で「用語と記号」の改定活動中です。
- ⑨ MF エコマシン認証制度の 2013 年平均省エネ率 46.9%(2000 年生産機比)となりました。
- ⑩ 鍛圧機械の 2013 年世界統計を作成し、各国の生産状況を明らかにしています。
- ⑪ 「生産性向上設備投資促進税制」の施行にともない、証明書の発行を開始しました。
- ⑫ 事務局職員が加入している「東京機器厚生年金基金」からの脱退申請が 6 回否決されておりましたが、厚生年金法の 2014 年 4 月改正施行により 5 年以内に基金解散となります。財務内容も改善しているため、解散も含めた脱退承認に向けた活動となります。

II. 総会・理事会・委員会・部会の活動

(総会は創立以来の通算、理事会は移行後の通算回数、委員会等は任期での通算回数)

1. 総会(議長・高瀬孔平代表理事長/住友重機械工業 1 回開催)

第 65 回定時総会(5 月 17 日) 芝パークホテルにおいて開催

- 議事① 2012 年度事業報告書(報告)
- ② 2013 年度事業計画書並びに正味財産増減予算書(報告)
 - ③ 2012 年度公益目的支出計画実施報告書(報告)
 - ④ 2012 年度決算書の承認(決定)
 - ⑤ 理事 15 名の選出(決定)
 - ⑥ 監事 2 名の選出(決定)

総会終了後、同ホテルにおいて懇親会を開催しました。

2.理事会(議長・高瀬孔平→八木隆代表理事長/アイダエンジニアリング 7回開催)

第22回(4月16日) 書面にて開催

審議① 2012年度事業報告書(決定)

② 2013年度事業計画書並びに正味財産増減予算書(決定)

③ 2012年度決算書(含む会計監査)(承認)

第23回(5月17日) 芝パークホテルにおいて開催

審議① 役員役職者の選任(決定)

第24回(7月11日) 機械振興会館において開催

審議① 競争法コンプライアンス規則の説明とコンプライアンス誓約書(全役員署名)

② 会計規則改定(監査方法)(決定)

③ MF表彰感謝規則(MF 功労大賞増設)(決定)

④ 委員会規則改定(関連機器專業専門部会)(決定)

⑤ 入会承認(決定)

⑥ 消費税転嫁表示カルテルは結成しない(決定)

⑦ 各委員長・部会長の活動報告

第25回(10月17日) 機械振興会館において開催

審議① 中間決算仮報告について(報告)

② 会計規則改定について(条文追加)

③ 会員慶弔見舞金規程(新設決定)

④ MF-Tokyo2013 結果報告と2015 開催について(決定)

⑤ 東京機器厚生年金基金脱退の保留について(決定)

⑥ 各委員長・部会長の活動報告

第26回(1月10日) 機械振興会館において開催

審議① 鍛圧機械の産業ビジョン(企画委員会報告)

② 東京機器厚生年金基金脱退問題のその後について(報告)

③ 生産性向上設備投資促進税制の状況(報告)

④ 松本専務理事 5月総会時退任(承認)

⑤ 各委員長・部会長の活動報告

第27回(3月11日) 機械振興会館において開催

審議① TI-105 ファイバーレーザー加工機の安全要求事項(決定)

② MF スーパー特自検制度について(決定)

③ 東京機器厚生年金基金脱退から解散待ちへ(決定)

④ 入会承認(決定)

⑤ 2013年度 事業報告案(概要決定)

⑥ 2014年度 事業計画案・予算案(概要決定)

⑦ 2013年度 決算概略案(4/8 監査,4/15 理事会書面承認,

5/16 総会決定)

⑧ 委員会部会報告(長期日程表と実績)

⑨ 2014年度役員変更と役職委嘱について(正副会長会参考意見表明)

3.監事監査

2012年度実績会計監査(4月9日) 機械振興会館において開催

平井一憲監事、小森雅裕監事、網野雅章監事の全監事出席で監査実施。

2013年度中間決算速報(10月2日) 事務局にて作成。

当期 2013 年度の翌期実施分

2013 年度実績会計監査(2014 年 4 月 8 日) 機械振興会館において開催
新弘利仲監事、大川雅子監事の全監事出席で監査実施。

4.正副会長会(議長・八木隆代表理事長／アイダエンジニアリング 4 回開催)

第 14 回会議(6 月 28 日) 書面にて開催

審議① 関連機器専門部会部会長候補の参考意見(決定)

第 15 回会議(1 月 10 日) 芝パークホテルにおいて開催

審議① 会長選出ルールの経緯と説明(確認事項)

② 専務理事選出ルールの経緯と説明と専務理事退任について

③ 次期専務理事について

第 16 回会議(2 月 4 日) 機械振興会館において開催

審議① 専務理事の選任条件について(合意事項)

② 新専務理事候補者として井上尚行氏を参考意見表明(決定)

③ 職員の課長昇格(決定)

第 17 回会議(3 月 3 日) 書面にて開催

審議① 新副会長と顧問の参考意見明(決定)

5.企画委員会(委員長・岡田正副会長／コマツ 4 回開催)

第 8 回委員会(7 月 4 日) 機械振興会館において開催

新「鍛圧機械の産業ビジョン」の作成について

第 9 回委員会(9 月 17 日) 住吉 栗本鐵工所において開催

新「鍛圧機械の産業ビジョン」の作成について

第 10 回委員会(11 月 7 日) 機械振興会館において開催

新「鍛圧機械の産業ビジョン」の検討

生産性向上設備投資促進税制説明会(2 月 6 日) 機械振興会館において開催
会員 40 社 70 名が参加

6.技術委員会(委員長・宗田世一副会長／エイチアンドエフ 管轄計 28 回開催)

(1)委員会 (2 回開催)

第 1 回委員会(7 月 18 日) 機械振興会館において開催

① ISO/TC39/SC10/WG1 国際規格作成進捗状況(畑チーム長/コマツ)

② ISO/TC39/WG12 国際規格進捗状況(鈴木チーム長/アイダ)

③ JIS 改正原案作成委員会進捗状況(五十嵐主査/H&F)

④ MFスーパー特自検策定チーム進捗状況(峰山チーム長/アマダ)

⑤ 「機械に関する危険性等の通知情報作成事例」について

⑥ 機械の回収・改善命令制度の概要について

⑦ MFエコマシン認証制度のレビュー報告

第 2 回委員会(12 月 5 日) 機械振興会館において開催

① 厚生労働省への質問に対する回答について

② MFスーパー特自検制度概要について

③ 生産性向上設備投資促進税制について

④ 技術大賞 2014-2015 について

⑤ ISO/TC39/SC10/WG1 第 7 回国際会議(仏ツールズ)報告(畑チーム長)

⑥ JIS 改正原案作成委員会進捗状況(五十嵐主査/H&F)

(2)MF エコマシン認証審議会

(委員長・柳本潤／東大教授、副・布施征男／ESCO 推進協議会専務理事 5 回開催
チーム長・鈴木利雄/アイダ、副・長澤忠彦/アマダ、高田政明/コマツ)

個別認証審議と追加機種の基本作成

第 22 回審議会(6 月 11 日) 機械振興会館において開催

第 23 回審議会(12 月 10 日) 機械振興会館において開催

チーム長会議(1 月 26 日) 機械振興会館において開催

チーム長会議(3 月 14 日) 機械振興会館において開催

第 24 回審議会(3 月 18 日) 機械振興会館において開催

(3)MF 技術大賞選考委員会と予備部会

(委員長・石川孝司/名大教授、部会長・柳本潤/東大教授、1 回開催)

審査委員会予備審査部会合同会議(2 月 24 日)機械振興会館において開催

(4)ISO/TC39/SC10/WG1 対策委員会=ISO16092 プレス機械の安全国際規格

(主査・齋藤剛/安衛研上席研究員、

チーム長・畑幸男/コマツ、副・寺塚幸正/アイダ 7 回開催)

第 17 回 WG1 対策委員会(5 月 9 日) 機械振興会館において開催

第 18 回 WG1 対策委員会(6 月 18 日) 機械振興会館において開催

第 19 回 WG1 対策委員会(8 月 2 日) 機械振興会館において開催

第 20 回 WG1 対策委員会(10 月 3 日) 機械振興会館において開催

第 21 回 WG1 対策委員会(11 月 21 日) 機械振興会館において開催

第 22 回 WG1 対策委員会(1 月 22 日) 機械振興会館において開催

第 23 回 WG1 対策委員会(2 月 20 日) 機械振興会館において開催

ISO/TC39/SC10/WG1 プレス機械安全規格 ISO16092 国際会議 (2 回開催)

第 6 回 4 月 15~18 日 独シュツットガルト開催 齋藤氏と畑氏、楠田主幹出席

第 7 回 11 月 5~8 日 仏ツールース開催 齋藤氏、畑氏、寺塚氏、楠田主幹出席

(5)ISO/TC39/WG12 対応チーム ISO14955 金属加工機械の環境評価(チーム長・

鈴木利雄/アイダ、副・長澤忠彦/アマダ、高田政明/コマツ、上野滋博士 0 回開催)

ISO/TC39/WG12 の金属加工機械(工作+鍛圧)環境評価規格会議(0 回開催)

日工会の環境負荷委員会にオブザーバ参加(1/30 鈴木利雄/アイダ、楠田主幹)

(6)JIS 改正原案作成委員会(委員長;石川孝司/名大教授、副;高橋進/日大教授、

主査;五十嵐徹/エイチアンドエフ) (4 回開催)

B0111 プレス機械の用語、B6420 プレス機械の記号の改正と範囲拡大

第 2 回分科会 (4 月 12 日) 機械振興会館において開催

第 3 回分科会 (6 月 20 日) 機械振興会館において開催

第 4 回分科会 (9 月 3 日) 機械振興会館において開催

第 5 回分科会 (11 月 19 日) 機械振興会館において開催

(7)労働安全衛生法に基づく特定自主検査済標章の販売事業

中央労働災害防止協会作成の 2013 年版標章 45,950 枚(2012 年版は 48,933 枚)を販売した。

(8)団体 PL 保険制度の加入状況

団体国内 PL 保険に会員 27 社が加入、団体海外 PL 保険に会員 19 社が加入。引

受幹事会社は三井住友海上火災保険(株)、代理店ワールドインシュランスブローカーズ(株)

7.調査統計委員会(委員長・内田百馬理事/オリイメック 2 回開催)

(1)委員会(2 回開催)

第 1 回委員会(7 月 10 日) 機械振興会館において開催。

審議① 月次業況調査結果報告日と締め切り時間について

② 2013 年鍛圧機械の暦年修正受注予想

③ 2013 年鍛圧機械の年度(2013 年 4 月~2014 年 3 月)受注予想

- 第2回委員会(12月10日) 機械振興会館において開催
 審議① 月次受注動向報告日の実績推移と締切日について
 ② 2013年鍛圧機械の暦年見通し・年度見通しについて
 ③ 2014年鍛圧機械の暦年・年度受注予想について

(2)調査統計の実施

- ① 工業会の受注業況調査の充実
 2009年1月から開始した全会員ベース月次受注調査の集計結果は、稼働日ベース6日目で会員にフィードバックする日程が定着した。
- ② 鍛圧機械の世界統計 2000-2013 暦年の実績グラフ作成
 鍛圧機械の世界各国の生産や金属加工機械(鍛圧+工作)の生産、輸出、輸入、自国内設備の2000-2013年の実績をグラフ化し、統計参加会員に送付。
- ③ 国家統計の鍛圧機械部門の集計
 (イ)鍛圧機械の生産・出荷統計(経済産業省/機械統計)
 (ロ)鍛圧機械の輸出入統計(財務省/貿易月報)

8.広報見本市委員会(委員長・浜川義和理事/トルンプ 1回開催)

(1)委員会(1回開催)

- 第1回委員会(9月19日) 機械振興会館において開催。
 審議① MF-Tokyo2013の総括報告、出展者アンケート回答比較
 ② MF-Tokyo2015の解決すべき問題点と目標
 ③ MF-Tokyo2019について(東京オリンピックとの関係)
 ④ 日鍛工ホームページとMF-Tokyoホームページへのアクセス状況
 ⑤ JIMTOF2014について

MF-Tokyo プレス・板金・フォーミング展の実績		出展社数						
名称	会期	場所	小間数	会員(参加)	単独(内部含)	来場者数		
MF-Tokyo2013	7/24-27	東京ビッグサイト東	1-3	1062	57(70%)	201	301	29,631
MF-Tokyo2011	8/3-6	東京ビッグサイト東	4-6	891	59(76%)	148	228	29,520
MF-Tokyo2009	10/14-17	東京ビッグサイト西	1-2	701	61(81%)	112	192	27,162

(2)海外展示会の調査

- ① MTA VIETNAM 2013-7-2~5 ベトナム ホーチミン
 ② BLECH EXPO 2013-11-5~8 独 シュツットガルト
 ③ DMP 東莞国際 2013-11-13~16 中国 東莞
 ④ IMTEX Forming 2014-1-23~28 インド バンガロール

9.中小企業青年委員会(委員長・網野雅章理事/アミノ 1回開催)

アミノ殿工場見学と外部講師の講演、懇親会 (11月15-16日)

10.機種別専門部会

(1)鍛造プレス専門部会(部会長・高瀬孔平副会長/住友重機械工業 4回開催)

日本エアロフォージ見学会(9月2日) 世界最大級5万トンプレス見学
 「鍛造プレスとは」の初心者向け教本作成

- 第1回部会(10月29日) 機械振興会館において開催
 第2回部会(12月9日) 機械振興会館において開催
 第3回部会(3月4日) 機械振興会館において開催

(2)油圧プレス専門部会(部会長・児玉正蔵理事/小島鐵工所 2回開催)

- 油圧プレスの用語 JIS への反映について
 第6回部会(7月17日) 機械振興会館において開催
 日本エアロフォージ見学会(9月2日)

- 第7回部会(10月30日) 機械振興会館において開催
- (3) ねじ・ばね機械専門部会(部会長・阿比留憲史理事/旭精機工業 2回開催)
市場動向やユーザ業界の工業会の協賛働きかけ
第1回部会(8月27日) 機械振興会館において開催
第2回部会(11月26日) 機械振興会館において開催
第3回部会(2月18日) 雪のため中止
- (4) レーザ・プラズマ専門部会(部会長・橋口玲理事/コマツ産機 4回開催)
ファイバー加工機の安全要求事項 TI105 工業会規格の作成
第8回部会(4月23日) 機械振興会館において開催
第1回部会(6月26日) 機械振興会館において開催
第2回部会(9月18日) 機械振興会館において開催
第3回部会(12月11日) 機械振興会館において開催
- (5) サービス専門部会(部会長・前田彰副会長/村田機械 8回開催)
MFスーパー特自検制度創設により、従来の特自検でチェック出来ない
ユーザの安衛則管理面や残留リスクのフォローを行う制度を策定する。
第1回部会(8月8日) 機械振興会館において開催
第2回部会(11月28日) 機械振興会館において開催
第3回部会(2月26日) 機械振興会館において開催
MFスーパー特自検策定チーム(チーム長・峰山隆樹/アマダ)
第7回 MFスーパー特自検策定チーム(5月14日)機械振興会館で開催
第8回 MFスーパー特自検策定チーム(6月18日)機械振興会館で開催
第9回 MFスーパー特自検策定チーム(9月5日)機械振興会館で開催
第10回 MFスーパー特自検策定チーム(10月18日)機械振興会館で開催
第11回 MFスーパー特自検策定チーム(1月27日)機械振興会館で開催
- (6) 関連機器専門部会(部会長・三須肇理事/理研オプテック 2回開催)
関連機器の業界動向と意見交換
第1回部会(9月12日) 機械振興会館において開催
第2回部会(3月13日) 機械振興会館において開催

11. 関東・中部関西地区部会

- (1) 関東地区部会(部会長・三須肇理事/理研オプテック)(台風のため中止)
- (2) 中部・関西地区部会(部会長・岡田博文副会長/栗本鐵工所 1回開催)
栗本殿鑄鉄管製造工場見学と懇親会 (2月18日)

12. その他の事業

- (1) MF 功労感謝賞贈呈(5月17日)
MF 功労賞贈呈 第13代会長 鈴木 康夫
第14代会長 春山 紀泰
MF 優秀社員表彰 技術賞 7社 10名
技能賞 6社 9名
海外賞 2社 2名
サポート賞 2社 2名 合計 23名
- (2) 2014年新年賀詞交歓会(1月10日) 芝パークホテルにおいて開催。

III. 会員異動状況

1. 会員の入会・退会について
会員退会

1. 株式会社 小森安全機研究所(2013年5月17日付退会)
2. 株式会社 川副機械製作所 (2013年5月20日付退会)

会員入会

1. 株式会社 吉野機械製作所 (2013年4月1日付入会)
代表者 吉野 有信 代表取締役社長
会員代表者 吉野 有信 代表取締役社長
2. 株式会社 板屋製作所 (2013年4月1日付入会)
代表者 板屋 一郎 代表取締役社長
会員代表者 板屋 一郎 代表取締役社長
3. 大峰工業株式会社 (2013年4月1日付入会)
代表者 安川 勝 代表取締役社長
会員代表者 安川 勝 代表取締役社長
4. 株式会社 タガミ・イーエクス (2013年4月1日付入会)
代表者 田上好裕 代表取締役社長
会員代表者 田上好裕 代表取締役社長
5. 日本スピンドル製造株式会社 (2013年4月1日付入会)
代表者 三島 守 代表取締役社長
会員代表者 有藤 博 取締役産機事業部長
6. 株式会社 浅野研究所 (2013年7月1日付入会)
代表者 高井 俊広 代表取締役社長
会員代表者 成瀬 広高 総務部次長

翌期会員入会

1. 株式会社 キャドマック (2014年4月1日付入会)
代表者 高垣内 昇 代表取締役社長
会員代表者 高垣内 昇 代表取締役社長

以上により 会員数 2013年3月31日前期末 78社
(2013年4月1日当期初 83社)
2014年3月31日当期末 82社
(2014年4月1日翌期初 83社)

2. 会員の社名変更について

1. 旧社名 住友重機械テクノフォート株式会社
新社名 住友重機械工業株式会社 (2013年4月1日付)

3. 会員代表者の変更について

1. コマツ産機株式会社 (2013年4月1日付)
旧会員代表者 岡田 正 代表取締役社長
新会員代表者 橋口 玲 代表取締役社長
2. 株式会社 IHI (2013年4月1日付)
旧会員代表者 村井 一郎 執行役員 産業・環境副セクター長
新会員代表者 桑田 敦 理事 産業・ロジスティクス福セクター長
3. 日本電産シンポ株式会社(2013年4月1日付)
旧会員代表者 假屋 晃生 代表取締役社長
新会員代表者 西本 達也 代表取締役社長
4. アイダエンジニアリング株式会社(2013年5月17日付)
旧会員代表者 片岡 博道 取締役常務執行役員

- 新会員代表者 八木 隆 取締役常務執行役員
5. コータキ精機株式会社 (2013年6月17日付)
旧会員代表者 土屋 貞昭 代表取締役社長
新会員代表者 石川 洋三 代表取締役社長
6. 日本スピンドル製造株式会社(2013年10月1日付)
旧会員代表者 有藤 博 取締役産機事業部長
新会員代表者 谷口 真一 産機事業部長
7. 株式会社ユーロテック(2013年11月1日付)
旧会員代表者 上條 福雄 代表取締役社長
新会員代表者 富山 高志 代表取締役社長
8. 日本ムーブ株式会社 (2014年1月1日付)
旧会員代表者 原田 勉 経営相談役
新会員代表者 福田 義高 営業統括部長
9. 大峰工業株式会社 (2014年1月1日付)
旧会員代表者 安川 勝 代表取締役社長
新会員代表者 安川 勝也 代表取締役社長
10. 大同マシナリー株式会社 (2014年1月1日付)
旧会員代表者 新谷 禎敏 営業部長
新会員代表者 藤沢 真二 営業部長

翌期会員代表者変更届受領

1. 株式会社小松製作所 (2014年5月16日付)
旧会員代表者 岡田 正 常務執行役員
新会員代表者 橋口 玲 コマツ産機株式会社 代表取締役社長

4. 役員人事について

翌期役員退任

理事退任について

- 岡田 正 コマツ 常務執行役員
理事副会長および企画委員会委員長退任(2014年5月16日付)
- 松本 憲治 一般社団法人日本鍛圧機械工業会
員外理事及び専務理事退任(2014年5月16日付)

翌期役員新任(予定案 2014年5月16日付)

員外理事及び専務理事就任予定

- 井上 尚行 一般社団法人日本鍛圧機械工業会

翌期役職就任(予定案 2014年5月16日付)

副会長兼企画委員会委員長(レーザープラズマ専門部会長継続)予定

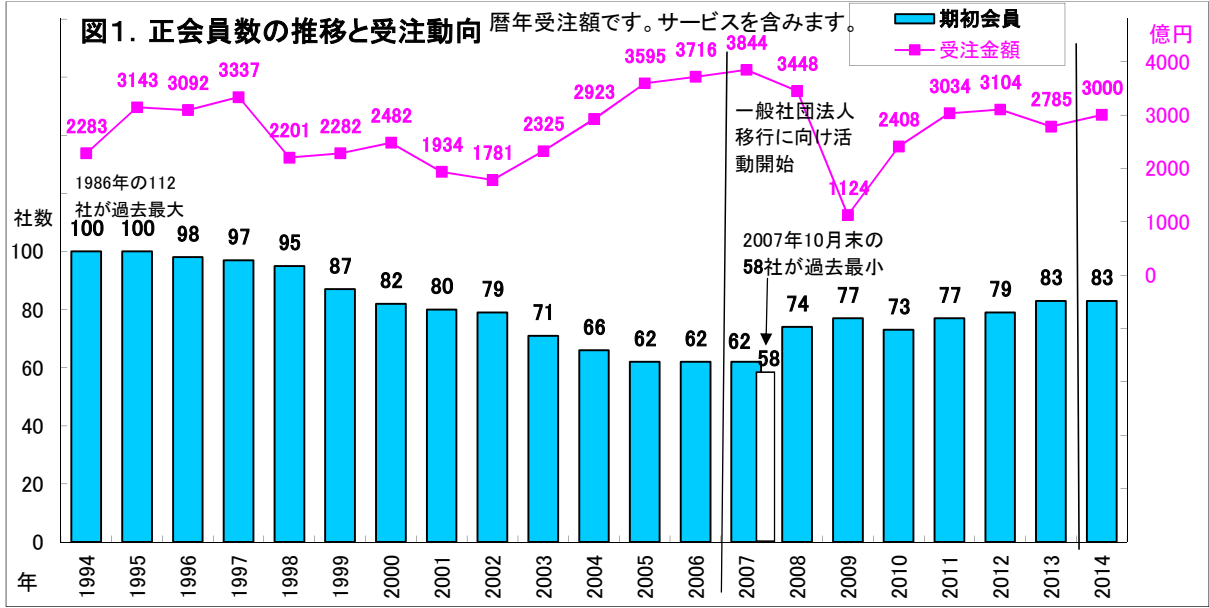
- 橋口 玲 コマツ産機株式会社 代表取締役社長

翌期顧問就任(予定案 2014年5月16日付)

- 松本 憲治 一般社団法人日本鍛圧機械工業会 前専務理事

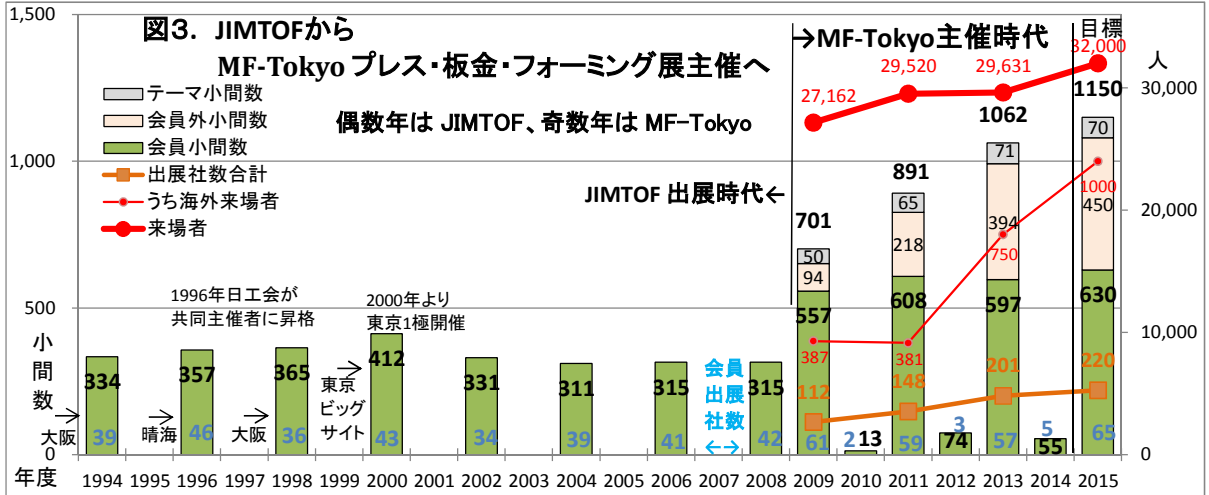
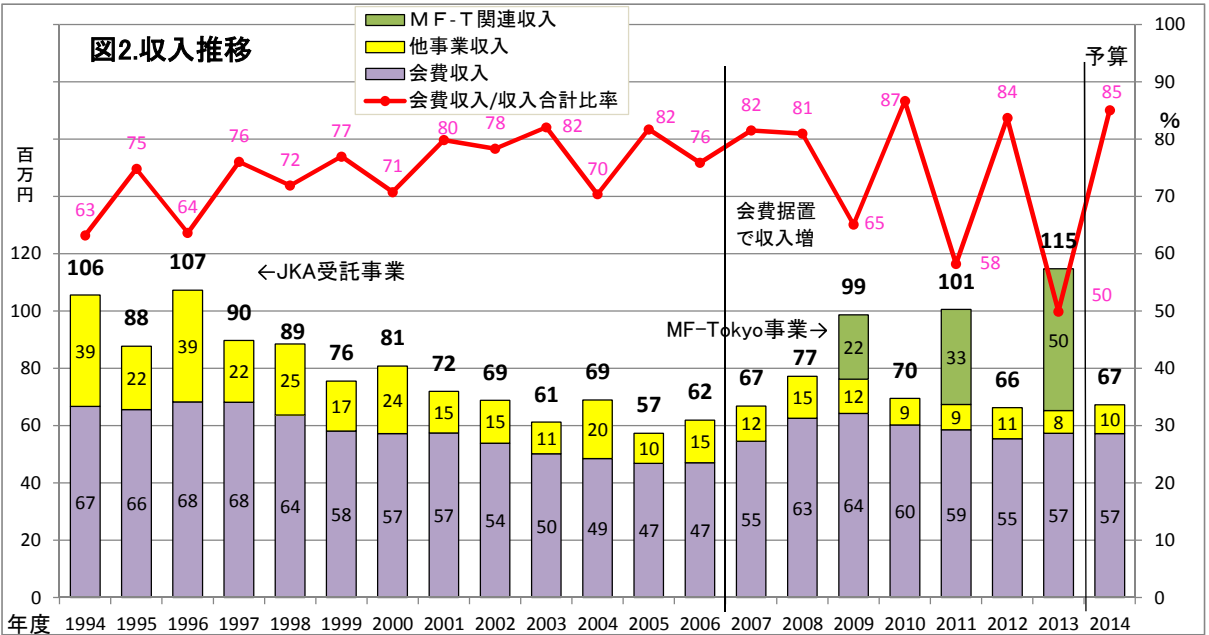
以上

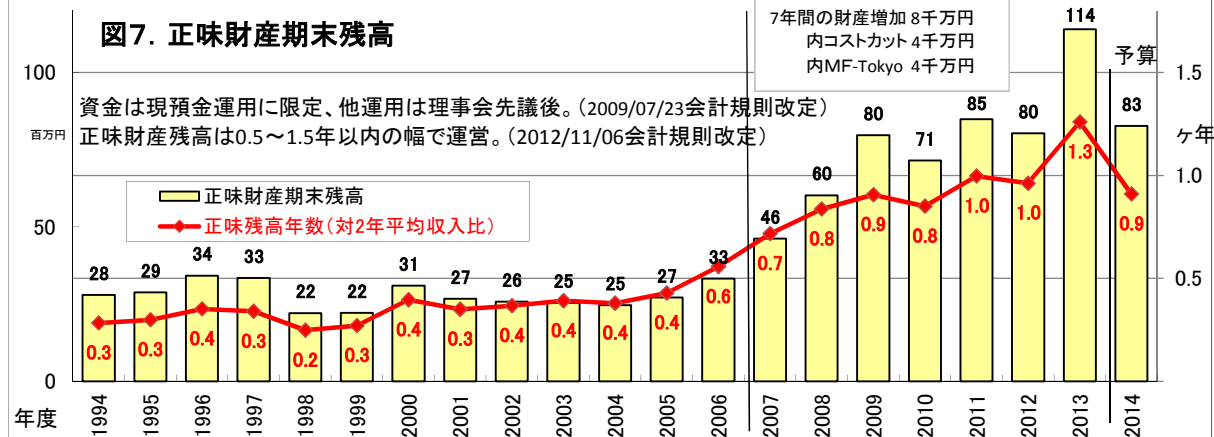
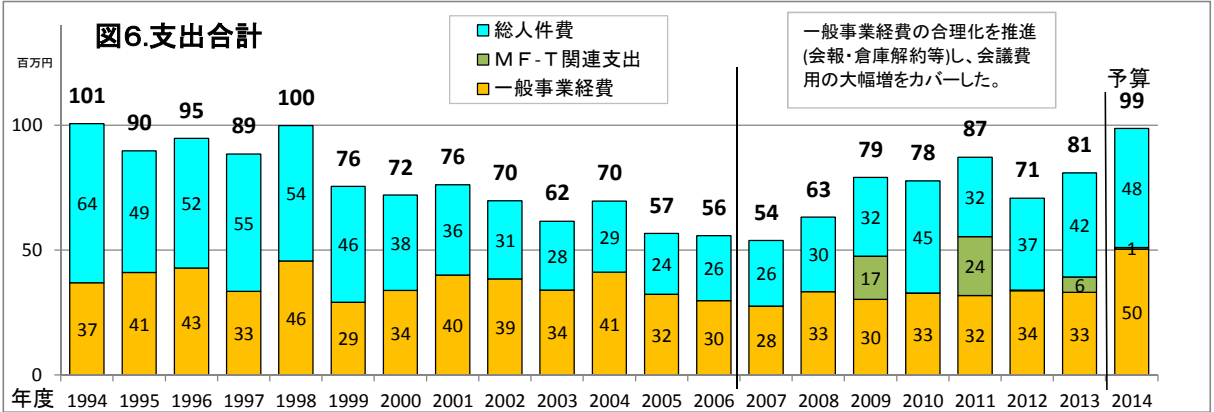
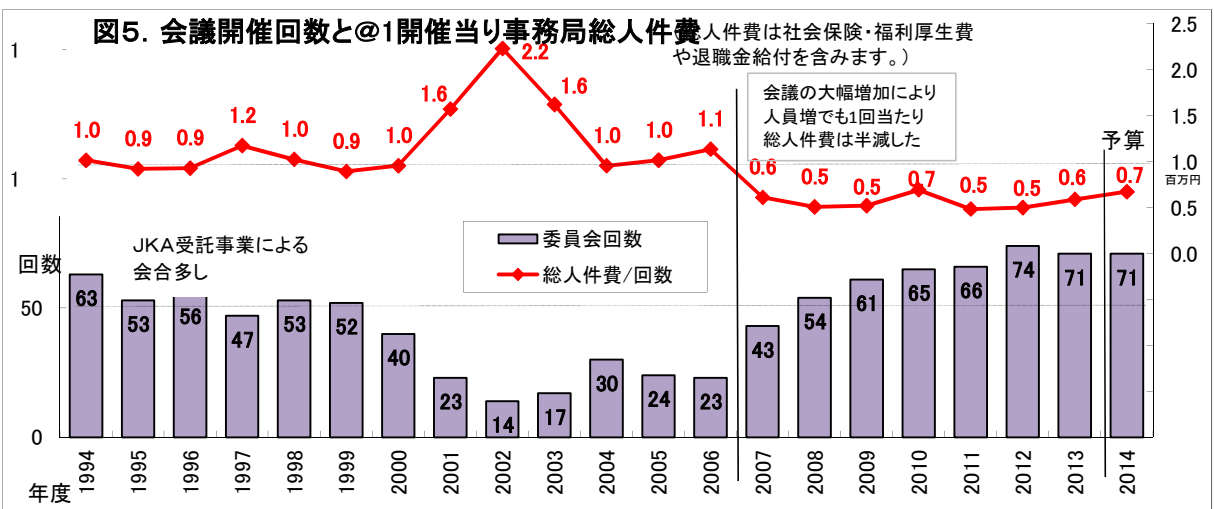
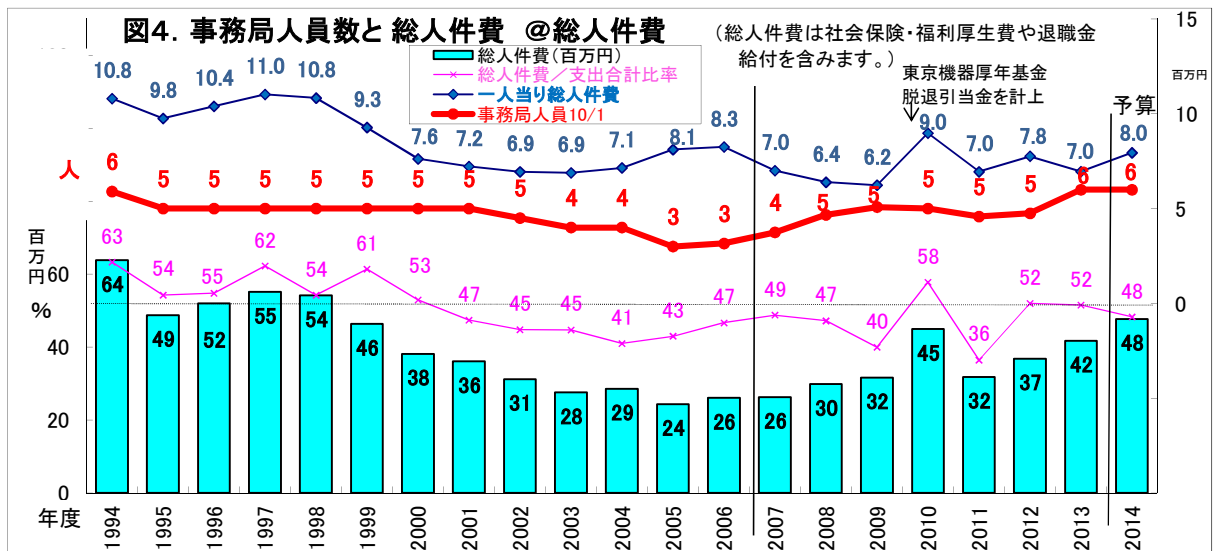
2013年度事業報告と2014年度事業計画の説明資料(20年間推移グラフ)



歴代会長と専務理事

年度	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	
会長	天田 (89-02)								御子柴				鈴木		春山		高瀬		八木			
専務理事	黒田				長谷見				佐藤				松本								井上	





日鍛工 受注統計調査 集計結果 発信暦日の推移

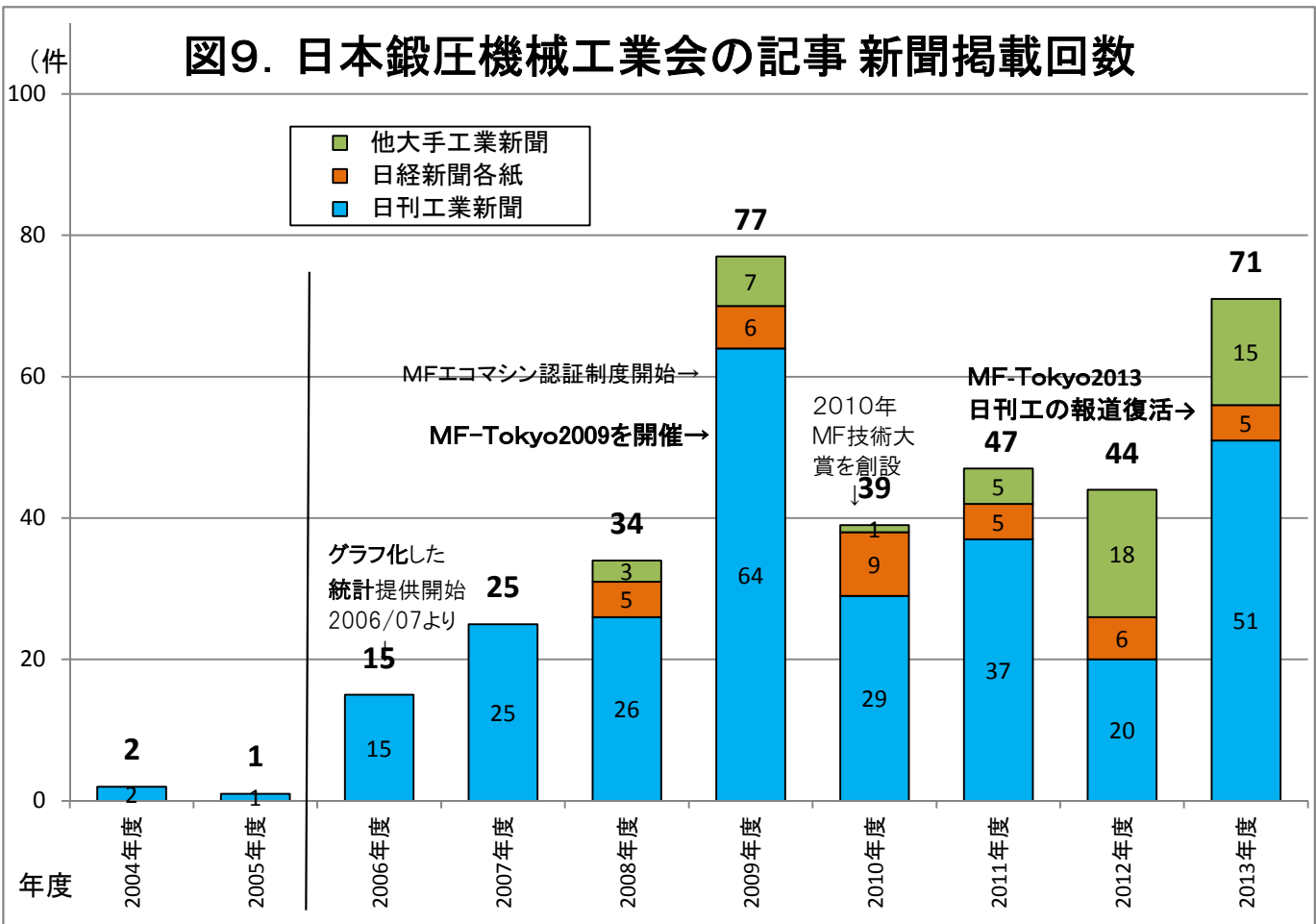
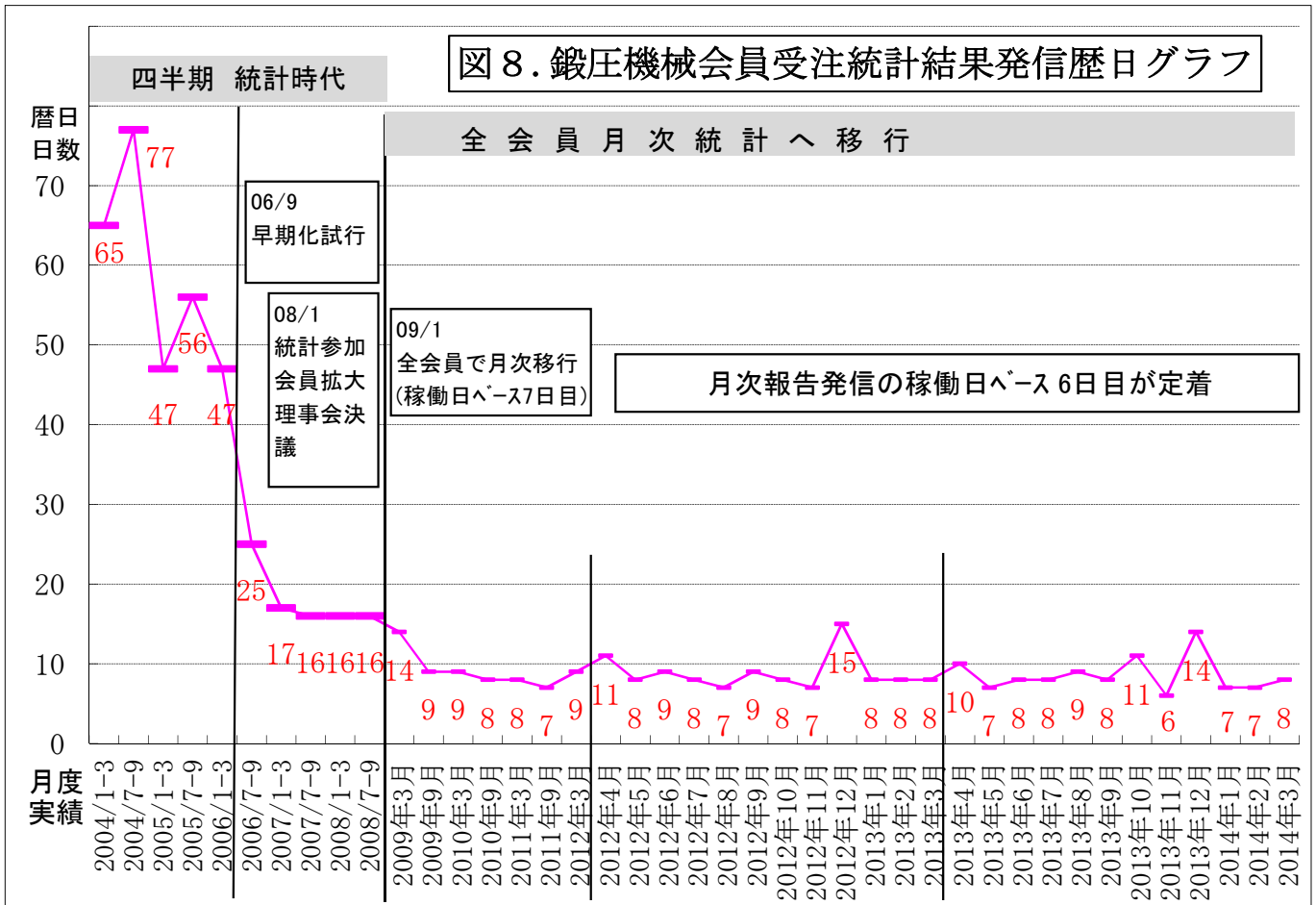


図11. 日本鍛圧機械工業会 WEBサイト 月間アクセス数

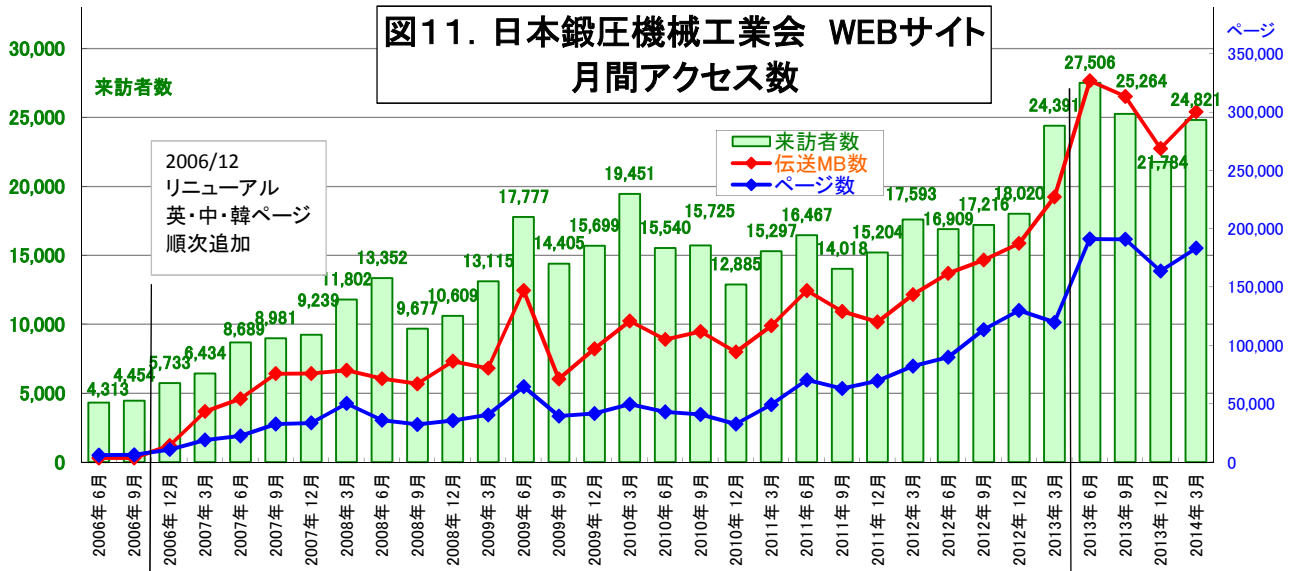
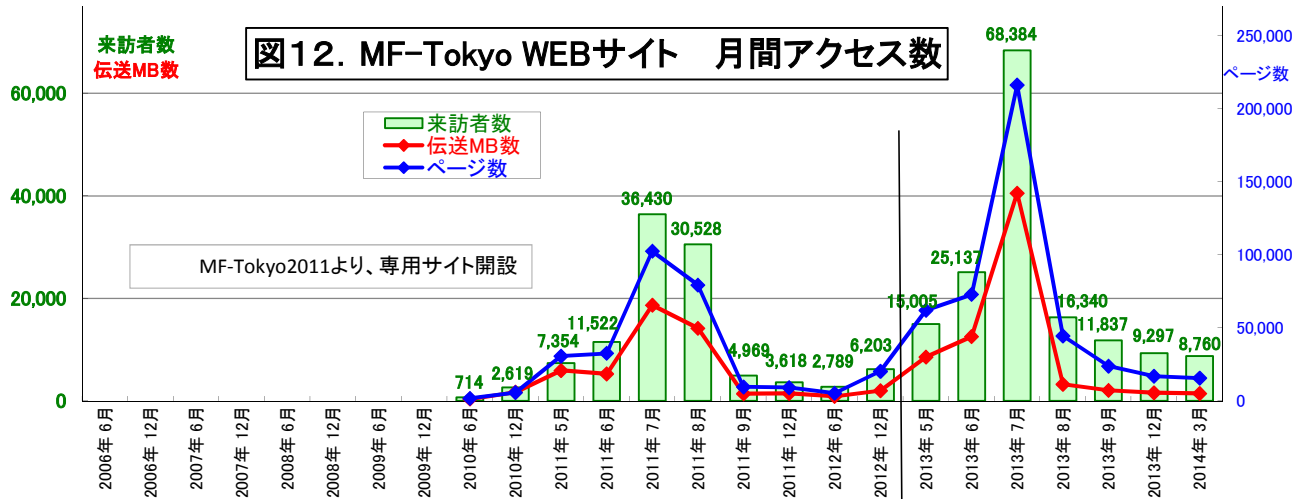


図12. MF-Tokyo WEBサイト 月間アクセス数



日鍛工ホームページのアクセスページ数とダウンロード数のベスト25 (2013年4月-2014年3月)

NO	アクセス ページ名 (除くトップページ)	年間数
1	鋼材の種類とサイズ一覧	16,539
2	鍛圧機械とは。種類別会員へ	14,523
3	プレス機械の安衛法一覧	14,189
4	プレス機械作業主任者一覧	9,250
5	会員50音別名簿	8,304
6	機種別会員ホームページ直リンク名簿	7,094
7	MF-Tokyo概要	5,973
8	プレス機械の騒音と振動規制一覧	5,298
9	受注統計データ	5,287
10	プレス機械板金の各国見本市日程表	5,016
11	プレス機械の安衛法法規一覧	3,542
12	耐用年数表一覧	3,508
13	MF技術大賞2012-2013	3,272
14	プレス板金加工の技能検定一覧	3,240
15	プレス機械のJISと工業会規格	3,055
16	官庁からの情報	3,011
17	日鍛工の概要	3,001
18	英語版 トップページ	2,684
19	MFエコマシン認証制度	2,863
20	会報METALFORM	2,709
21	日鍛工の役員名簿	2,695
22	安衛則と構造規格の改正	2,502
23	英語版 会員名簿ページ	2,430
24	会員紹介各社1ページ版	2,370
25	生産性向上設備投資促進税制と中小企業投資促進税制	2,313

NO	ダウンロード ファイル名	年間数
1	会報METALFORM 会員紹介等各号合計	19,396
2	油圧プレスとは 教本	18,438
3	レーザー加工機取扱作業向け安全テキスト	9,539
4	保守保全作業を安全に実施するために	2,985
5	日鍛工月次受注統計.xlsx	2,585
6	TI100 250トン以上機械プレス精度検査	2,162
7	安衛法改正と構造規格改正について	1,852
8	TI104 自動化装置の安全要求事項	1,701
9	MF 技術大賞2010-2011 受賞案件コマツ	1,590
10	TI103 サーボプレスの安全要求事項	1,324
11	MF 技術大賞2012-2013 受賞案件一覧	1,176
12	レーザー式安全装置のおすすめパンフ	906
13	MF 技術大賞2010-2011 受賞案件アマダオリイ	642
14	機械危険情報の通知のやり方	633
15	英語版 産業ビジョン2006	615
16	レーザー式安全装置で安全作業パンフ	556
17	TI102 PSDI取扱いの手引き	542
18	定款規程集	518
19	予防保全のおすすめ	385
20	旧安衛法の手引き(解釈は現在も有効)	370
21	MF 技術大賞2010-2011 受賞案件村田コマツ	344
22	自動化装置の安全PRパンフ	275
23	MF 技術大賞2010-2011 受賞3 製品の概要	268
24	産業ビジョン2006	234
25	MF 技術大賞2012-2013 応募要領	184

一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 会員と組織図

